

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	茨城県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	水戸市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	日立市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	土浦市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	古河市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	石岡市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	結城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	龍ヶ崎市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	下妻市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	常総市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	常陸太田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	北茨城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	笠間市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	牛久市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	つくば市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	ひたちなか市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	鹿嶋市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	潮 来 市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	常陸大宮市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	那 珂 市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	筑西市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	坂東市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	稲敷市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	かすみがうら市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	桜川市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	神栖市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	行方市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	銚田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	つくばみらい市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	小美玉市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	茨城町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	大洗町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	城里町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	東海村

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	美浦村

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	阿見町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	河内町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	八千代町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	境町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業主体名	日立・高萩広域下水道組合

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

社会資本総合整備交付金チェックシート

(茨城県下水道事業)

計画の 名称	～水に命を もう一度～ 安心安全な下水道整備計画
事業 主体名	取手地方広域下水道組合

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が、流総計画、茨城県生活排水ベストプラン、都市計画マスタープラン等の上位計画と整合性が確保されている。	○
2) 課題を的確に踏まえ、なおかつ数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容に整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 効率的に事業が実施され、十分な事業効果が期待できる。	○
5) 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
6) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画に具体性がある。	○
2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の合意が得られている。	○
3) 計画について住民に対し事前説明を行い、既に理解が得られている、若しくはその目処が立っている。	○
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
5) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○